



1年生野外宿泊活動

11月14日（木）～15日（金）の日程で、1年生は烏帽子にある青少年の天地において野外宿泊活動を実施しました。宿泊を伴う1年生最大の学校行事です。私は1日目の午前中は学校で業務を済ませて、午後から天地に登りました。

まずは、オリエンテーリング。子どもたちはドングリを拾いながら一生懸命に点在しているポイントを探していました。私も紅葉しかかっている木々を眺めながら、子どもたちと一緒にのんびりと歩き回りました。



頂上にたどり着き、一休みして下っていたときに、すれ違ったある男子から「遠くから見ると校長先生とは気づきませんでした。一般の人かおじいちゃんかと思いました」と言われてしまいました。「おじいちゃんかあ・・・」と絶句し、そのワードは生まれて初めて言われたので、苦笑いするしかありませんでした。

自然の家にたどり着いてひと段落していると、かわいらしい花を髪に挿（さ）したある女子から「校長先生もどうぞ」とお花をいただきました。「髪の毛に花を挿そうとしても、スカスカで挿せないなあ」と「おじいちゃん」発言が尾を引いていたのか、自虐（じぎゃく）的につぶやいたところ、その女子の大爆笑を誘ってしまいました。子どもは正直ですね。生徒とのふれあいはとても楽しい一時（ひととき）でした。

ゴールの時間までに帰って来ない班があり、夕暮れも迫っていてとても心配したのですが、30分ほど遅れて到着しました。理由を聞いてみると、下山するのが苦手な仲間を急（せ）かさずに、声を掛けながら一緒に歩いていただけのために遅れてしまったとのこと。約束の時間は迫る、かといって友達を置いていくことはできない。班の人たちは、心の中で様々な葛藤があったと思いますが、今回は「思いやり」の気持ちが「ルールを守る」という気持ちを上回りました。1年生の先生方が子どもたちをやさしく出迎えた姿が印象的でした。



ご飯、チキン南蛮、コーンポタージュ、ジャーマンポテト、寒天

お楽しみの夕食のメニューは、左の写真のとおりです。男子はもちろんのこと、女子も多くの方がご飯やコーンポタージュのお替りをしていました。山の中を歩いてお腹もペコペコだったのでしょね。夕食は私も頂きましたが、とてもおいしかったです。

夕食後には二グループに分かれてのナイトウォークです。「風と星の広場」まで、真っ暗な闇の中、懐中電灯を持って出かけました。残念ながら雲が出ていて、きれいな星空を見ることはかなわなかったのですが、学級ごとに写真を撮り、いい思い出になったのではないのでしょうか。



薪割り

2日目は、飯盒炊飯です。集合場所で所員の方から説明を受けている最中に雨が強く、場所を移動することになりました。移動の途中、女子生徒が傘を持っていなかったため、私の傘の中に入れて一緒に移動していました。すると、その姿を見た女子生徒の友人が「あいあい傘だね」と冗談半分で言いました。傘の中にいた女子生徒は、間髪入れずに「あいあい傘じゃないよ。おじいちゃんと孫。」「おじいちゃん」というワードがまた出ました！私にとっての今年の野外宿泊活動は、自分を見つめ直す2日間にもなりました。目指せ！ともぞう（笑）



火起こし

説明が終わるころには、雨もやみ予定通り飯盒炊飯を実施することができました。私は、2組に入れていただきました。火起こしには悪戦苦闘していましたが、何とか火を起こすことに成功し、飯盒を火にかけ、鍋に具材を入れて調理を始めました。薪をくべたり煙にむせたりしながら、やっと完成しました。出来上がったカレーライスがこれです。（←）一緒に食べていた女子は「こんな音がするカレーライスを食べたのは初めて！」と言っていました。人参は確かに食べ応えがありました（笑）。でも、味もよくご飯もしっかり炊けていて、とても美味しかったです。下の写真は、私に美味しいカレーライスを提供してくれた2組の皆さんです。自然の中で食べるカレーライスは最高の味でした。



今回の野外宿泊活動の皆さんの様子を見ていて、感心したことがたくさんありました。まず感心したのは、挨拶をよくするという点です。私の姿を見ると、大きな声で挨拶したり、頭を下げたりする人が本当に多くいました。そして、素直で優しい人が多いこと。先生たちの指示をよく聞いていること。個人行動をする人が少なく、班で活動できていたこと等々。書いていけばきりがありません。1年生の皆さんの今後の成長がとても楽しみになる二日間でした。



今回残念ながら参加できなかった人、怪我や体調不良で途中下山した人もいます。そういう友人たちとも、ぜひ今回の野外宿泊活動の思い出を共有してください。そして、3月の学級解散まで、今回の思い出を胸に、よりいっそう学級の絆が深まっていくことを願っています。

今回の野外宿泊活動の皆さんの様子を見ていて、感心したことがたくさんありました。まず感心したのは、挨拶をよくするという点です。私の姿を見ると、大きな声で挨拶したり、頭を下げたりする人が本当に多くいました。そして、素直で優しい人が多いこと。先生たちの指示をよく聞いていること。個人行動をする人が少なく、班で活動できていたこと等々。書いていけばきりがありません。1年生の皆さんの今後の成長がとても楽しみになる二日間でした。

今回残念ながら参加できなかった人、怪我や体調不良で途中下山した人もいます。そういう友人たちとも、ぜひ今回の野外宿泊活動の思い出を共有してください。そして、3月の学級解散まで、今回の思い出を胸に、よりいっそう学級の絆が深まっていくことを願っています。

今回残念ながら参加できなかった人、怪我や体調不良で途中下山した人もいます。そういう友人たちとも、ぜひ今回の野外宿泊活動の思い出を共有してください。そして、3月の学級解散まで、今回の思い出を胸に、よりいっそう学級の絆が深まっていくことを願っています。

